

心満たす飯館村の春景色

「美しく清らかな村 いたて」

第42回

杉岡 誠 村長の

愛楽故郷味

あいらくふるさと



「美しく清らかな村 いたて」
 向かい、鋭意取り組みを進めて参ります。深谷産業団地の整備や農業をはじめ林業・商業等、各種産業の力強い振興、住宅の確保を進めていくと同時に、健康寿命の延伸に資する施策や、村独自の子育て応援のための施策、支援事業を着実に実施して参ります。
 この「美しく清らかな村」で、「明日が待ち遠しくなるようなわくわくする楽しい」毎日を送れるよう、村民の皆様のお幸せのため全力を尽くして参りますので、引き続き、ご理解ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。
 5月もゴールデンウィークに合わせて、沢山のイベントが開催されます。ぜひ奮ってご参加の上、新緑の飯館村を楽しみましょう。

新年度で慌ただしい毎日をお過ごしになられている村民の皆様も多しと存じます。季節の変わり目の寒暖差により、ご体調を崩されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？ご自分の体調に向き合われ、時にゆっくり休むことも必要ですので、どうぞご自愛いただければ幸いです。
 一気に気温が上昇し、例年よりも桜の開花も早まりました。ここ数年、認知度が格段に上がった飯館復興三千本の桜も、桜まつりの1週間前から多くの方々が訪れておられますが、当日は晴天に恵まれ、幅広い世代のたくさんの方々が音楽や出し物とともに桜吹雪を堪能されておられました。千里の道も一歩から。會田さんご夫妻のこれまでのご労苦と日々のご努力に、改めて深く感謝申し上げます。
 伊丹沢の三千本桜、大雷神社の桜、大倉の桜、長泥の桜、宮内の西神城、そして各行政区やご自宅のお庭での桜やハナモモ、レンギョウ、スイセン、菜の花など、村民の皆様が手塩に掛けて育ててきた花木が二斉に咲き揃う、飯館村ならではの春の美しさが、見る方の心を満たしてくれてはいないかと思えます。
 そして、立村70周年を迎える本年4月1日から「飯館村第7次総合振興計画」がスタートいたしました。計画に定めた将来像である「美しく清らかな村 いたて」

■ひとのうごき

おくやみ

氏名	年齢	行政区
小林 ハル子さん	100	小宮
高橋 ヤヨイさん	98	草野
菅野 ヨシさん	95	長泥
小林 利雄さん	95	関沢
庄司 武子さん	81	伊丹沢
菅野 昭一さん	74	佐須
只野 智恵さん	49	前田・八和木

ご冥福をお祈り申し上げます



(3月16日から4月15日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へお申し出ください。



ひとのうごき 令和8年4月1日現在

人口	今月(前月比)	3月1日~31日までの人口動態
●男	2,198人(-5)	転入 9人
●女	2,109人(-7)	転出 12人
計	4,307人(-12)	出生 0人
世帯数	1,784戸(+1)	死亡 9人
		(住民基本台帳人口)

暮らしの耳より情報

② 令和8年度の村税関連の日程をお知らせします

- ① 村民税は通常課税 (特別徴収は5月、普通徴収は6月に納付書を発送予定)
- ② 固定資産税は通常課税(4月に納付書を発送済み) ※令和5年避難指示解除区域の土地と家屋は8年度まで減免。
- ③ 軽自動車税は通常課税(5月に納付書を発送予定) ※令和5年避難指示解除区域の農耕車(トラクター)は8年度まで減免。
- ④ 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

区分	保険税(7月課税)・保険料(8月賦課)	窓口負担
上位所得層	通常課税	通常負担
長泥以外19の行政区で所得600万円以下	1/2課税	令和9年2月末まで免除
長泥行政区の所得600万円以下、帰還困難区域	令和9年3月分まで減免	令和9年2月末まで免除

⑤ 介護保険料

区分	保険料(7月賦課)	窓口負担
上位所得層	通常課税	通常負担
長泥以外19の行政区で所得633万円以下	1/2課税	令和9年2月末まで免除
長泥行政区の所得633万円以下、帰還困難区域	令和9年3月分まで減免	令和9年2月末まで免除

問 住民課税務係 ☎0244-42-1615

皆さんが広報委員！
 いいたて PHOTO リレー
 月ごとのテーマで写真を募集、エピソードと共に紹介します。



テーマは「花見の季節」
 ~飯館村の桜景色~

撮影者 高橋喜一さん(小宮)



「家族で花見をした時の写真です。村内のいろいろな桜を見に行った中で撮影しました。高橋さんから提供いただいたのは、大雷神社の桜と、三千本の桜の写真です。

「目にした瞬間に『あっ、ここだ』と感じた風景を撮影するようにしています。自分がきれいだと思った一瞬を切り取って残すことができるから、写真は面白いですね。大雷神社は桜と空、そして神社のこの様子が村の原風景だなど。三千本の桜は、桜の色の違いの対比がきれいだと思って撮影しました。どちらも飯館村の春を象徴する美しい風景です。「震災から15年が経ち、村民の記憶から村の原風景がだんだん薄れてしまうのではないかと感じています。写真に残すことで、子ども達や次の世代に、美しい飯館村の原風景をつないでいきたいと思います」と強い思いを語りました。

6月号 5/15締切
 例えば…「こどもの日」「母の日」「新緑」をテーマに。

7月号 6/15締切
 例えば…「梅雨」「父の日」「アジサイ」「ジュンブライド」をテーマに。

- 写真様式 データ、現物を問いません。
- 提出方法 電話で写真の詳細をお聞きした後、相談させていただきます。
- 選考 応募多数の場合は選考します。
- 写真枚数 1掲載につき1~2枚程度。
- 報酬 1掲載につき1,500円。

問 村づくり推進課企画定住係(広報担当:巻野) ☎0244-42-1613